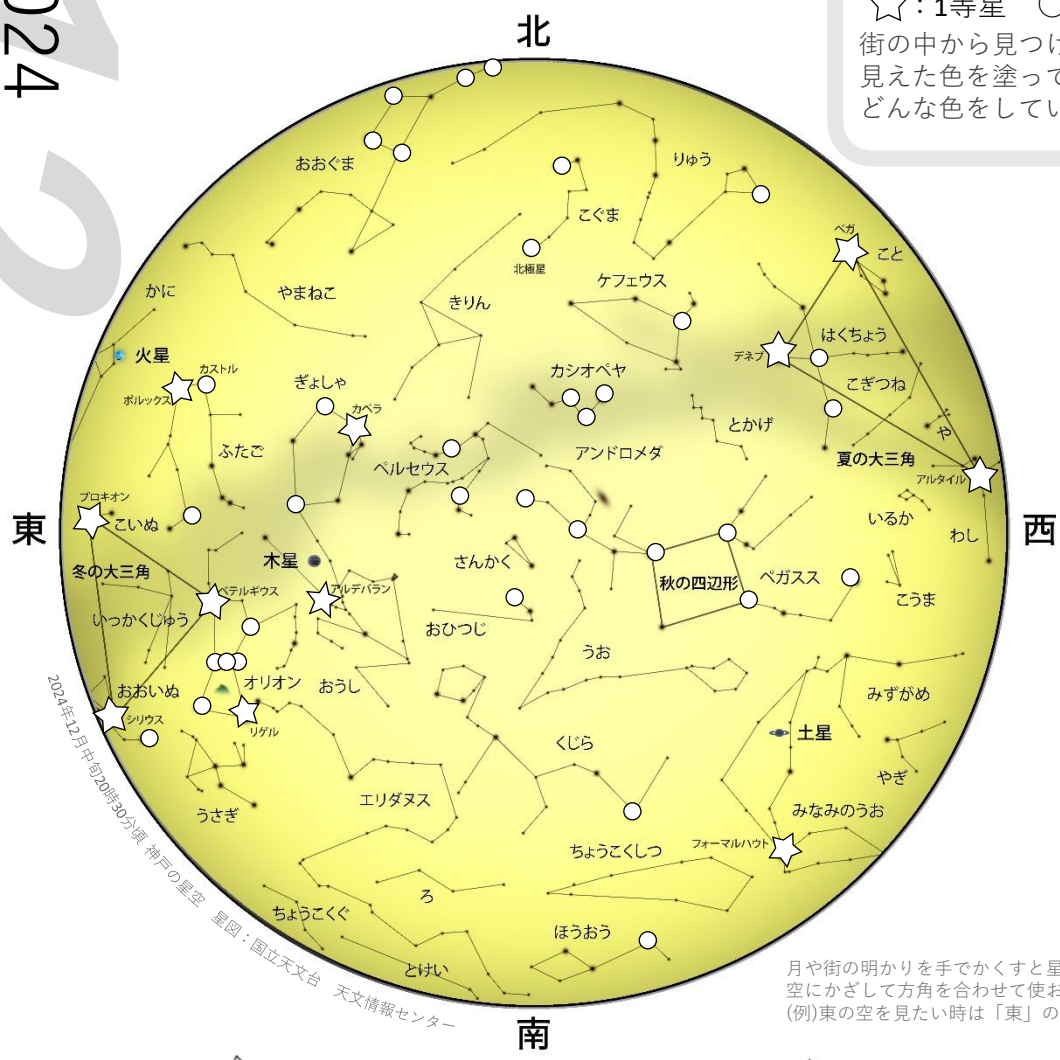


☆：1等星 ○：2等星は街の中から見つけられるよ。見た色を塗ってみよう。どんな色をしているかな？



2024年12月 毎夜20時30分頃 神戸の星空 星図：国立天文台 天文情報センター

月や街の明かりを手でかくすと星を見つやすい！空にかざして方向を合わせて使おう！（例）東の空を見た時は「東」の文字を下に向ける

- 1 12月 新月
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9 12月 上弦の月
- 10
- 11
- 12
- 13 科学館の観望会 星空ウォッチング
- 14
- 15 12月 満月

スタッフのイチオシ星

「冬の夜空を見上げてみよう！」

みなさんは、最近いつ夜空を見上げましたか？

実は、四季の中で冬が最も星がきれいに見えるとされています。空気が乾燥していたり、大気が安定していたり、理由はいろいろありますが、特に冬の時期に見頃を迎える1等星が7個もあるということが大きな理由のひとつです。これはなんと、地球から見える1等星の数の3分の1にあたります。

さらに、今年は7個の1等星の近くに木星と火星と一緒に見えています！ぜひ、たくさんの明るい星が輝く、豪華な星空を眺めてみてください。

サイエンススタッフ
たかはし

- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23 12月 下弦の月
- 24
- 25
- 26
- 27
- 28
- 29
- 30
- 31 12月 新月



今夜の月をスケッチしよう！（月の満ち欠けの様子）